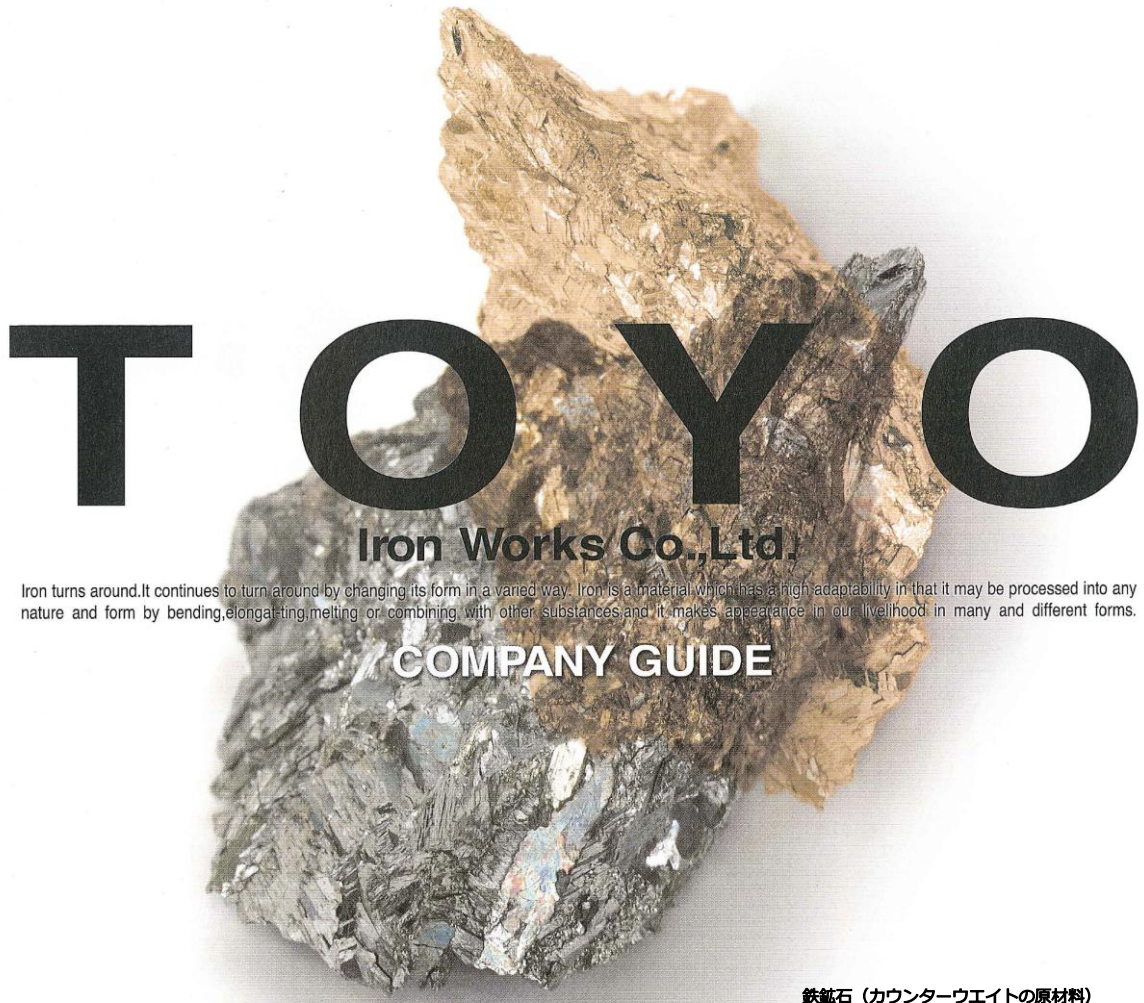
2023
環境経営レポート

活動期間　（2023年5月～2024年4月）
2024年7月31日



鉄鉱石（カウンターウエイトの原材料）

東洋製鉄株式会社福知山工場
http://toyoseitetsu.co.jp

私たちは、地域と地球の環境に配慮した事業者です
エコアクション21
認証番号 0009939

CONTENTS

東洋製鉄の概要

会社概要 2

事業内容 3

Plan・Do・Check

環境経営方針・主な環境負荷実績 4

環境経営目標及び実績 5

実施体制 6

ちょっとBREAK TIME 7.8

環境経営活動計画及び取組結果とその評価、総括 9.10.11.12.13

・ 環境関連法規制等の順守状況 14

Action

代表者の全体評価と見直しの結果・次年度の取組内 15

東洋製鉄の概要

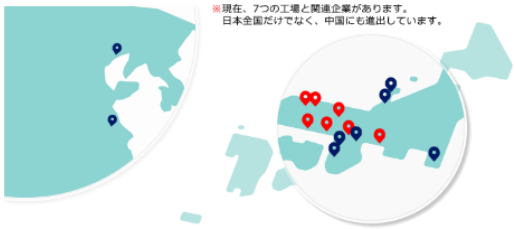
環境への取り組み

当社では環境に優しいことも、製品の重要な
性能のひとつと考えています。

製品の品質からサービスの品質まで、あらゆる業務を通じて常にお客様の立場に立ってスピーディに
行動します。また、環境問題にも意識を高く持ち、省エネルギー活動等の推進等を通し、
社会に貢献をして参ります。

□会社概要

事業者名	東洋製鉄㈱　福知山工場
代表者	工場長　　森本　敏昭
所在地	〒620-0853　京都府福知山市長田野町2丁目45番地
環境管理責任者 担当者 連絡先	副工場長　山家　一郎 森口　良子 TEL：0773-20-3100　　FAX ：0773-20-3105
事業内容 主要製品	カウンターウエイトの製造・販売 鋳造製、板金製カウンターウエイト
事業の規模 製品出荷額 主要製品生産量	 6,947,705千円 33,322トン　（2023年度）
従業員	49名
延べ床面積	13,251㎡
事業年度	5月～4月
認証・登録範囲・活動 登録事業者名 対象事業所	 東洋製鉄株式会社 福知山工場



対象外

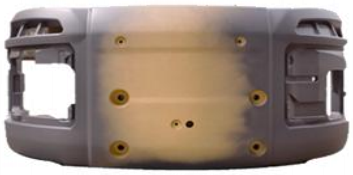
	住所	従業員	延床面積	取得状況
本社	大阪府大阪市東淀川区小松1丁目15番18号	12名	1,271㎡	EA21取得済
京都工場	京都府乙訓郡大山崎町字下植野小字五条本28	60名	6,850㎡	EA21取得済
名古屋工場	愛知県半田市板山町1丁目80番地	24名	3,800㎡	ISO14001取得済
碧南工場	愛知県碧南市港南町1丁目1-25	12名	8,952㎡	
明石工場	兵庫県明石市二見町南二見10番地4	24名	1,950㎡	EA21取得済
播磨工場	兵庫県加古郡播磨町東新島9番地	20名	3,180㎡	
出雲仁多工場	島根県仁多郡奥出雲町上阿井2467番地	60名	7,048㎡	ISO14001取得済
出雲仁多第三工場	島根県仁多郡奥出雲町上阿井178番地1	27名	2,160㎡	

活動　　カウンターウエイトの製造・販売

□事業内容

製品紹介

当社の鉄は、ウエイトという姿に形を変え、
社会の随所で重要な役割を果たしています。



鋳造関連
カウンターウエイト

パワーショベル

建設機械のパワーショベルは現在、安全性も求められている中で
後方小旋回、超小旋回のタイプが各メーカー共主流になりつつあります。
その中で、自社のカウンターウエイトの現在の役割は、
本機に対し少ないスペースで本来のウエイトの役目をし、
場所によればエンジンカバー的な場合も形状的に対応しています。
また本機のデザインのラインを、ウエイトにも生かすことができ、
デザイン的にも優れた製品を自社の独自技術で生産可能としています。
自社では40kg/1pcs～12t/1pcsのウエイトまで生産可能で
薄い形状や複雑な形状にも対応できます。
寸法・精度においても無加工で製缶品に近い品質・精度をもち、
特に試作時など三次元対応のレイアウトマシンによる測定により、求められている寸法は確実に確認できます。
また、鋳物という性質上、使われなくなった建機のウエイトを再び溶かして使うことにより、リサイクルも可能です。

寸法（幅×高さ）	550mm×180mm ～ 3,080mm×1,460mm	重量	40kg/1pcs ～ 12t/1pcs

フォークリフト

環 境 経 営 方 針

<環境理念>

クリーンで安全に優れた品質の製品を提供することにより、住みよい地球と豊かな社会づくりに貢献する。

<環境憲章>

1．人と環境にクリーンな商品を提供するため、製品の製造・使用・廃棄に至るすべての段階において環境に配慮した企業活動を行う。

2．環境保全を大切にした企業活動を進めるため、各工場間の連携を更に高めマネジメントの強化に勤める。

3．より良い地球環境の実現を目指して、環境保全に関わる社会の幅広い層との連携を密にし、情報の公開を行い、社会公共の環境改善活動に協力参加すると共に啓発活動を推進する。

<環境保全への行動指針>

1．次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。
① 電力及び燃料の二酸化炭素削減
② 廃棄物削減及び再資源化の推進
③ 水の使用量の削減
④ 特定化学物質の適正管理
⑤ 環境に配慮した生産活動
⑥ 社会貢献活動への参加

2．環境関連法規制や当社の約束した事を遵守します。

3．上記の環境経営方針を従業員に対し周知します。

制定日：2013年7月1日
改訂日：2020年4月1日
東洋製鉄株式会社
福知山工場長
森本　敏昭

□主な環境負荷の実績

項　目		単位	2017年実績	2022年実績	2023年実績
二酸化炭素総排出量	電力※1	kg-CO_2	282,274	271,341	266,179
	ｶﾞｿﾘﾝ		15,893	10,685	9,996
	軽油		24,822	20,659	23,087
	灯油・ガス		5,071	4,585	2,956
	合計		328,060	307,272	302,219
廃棄物排出量	一般廃棄物	kg	900	420	390
	産業廃棄物		36,510	76,720	44,510
	不良廃却（有価物）		90,995	34,320	48,086
	合計		128,405	111,460	92,986
水使用量		㎥	3,335	4,489	3,108

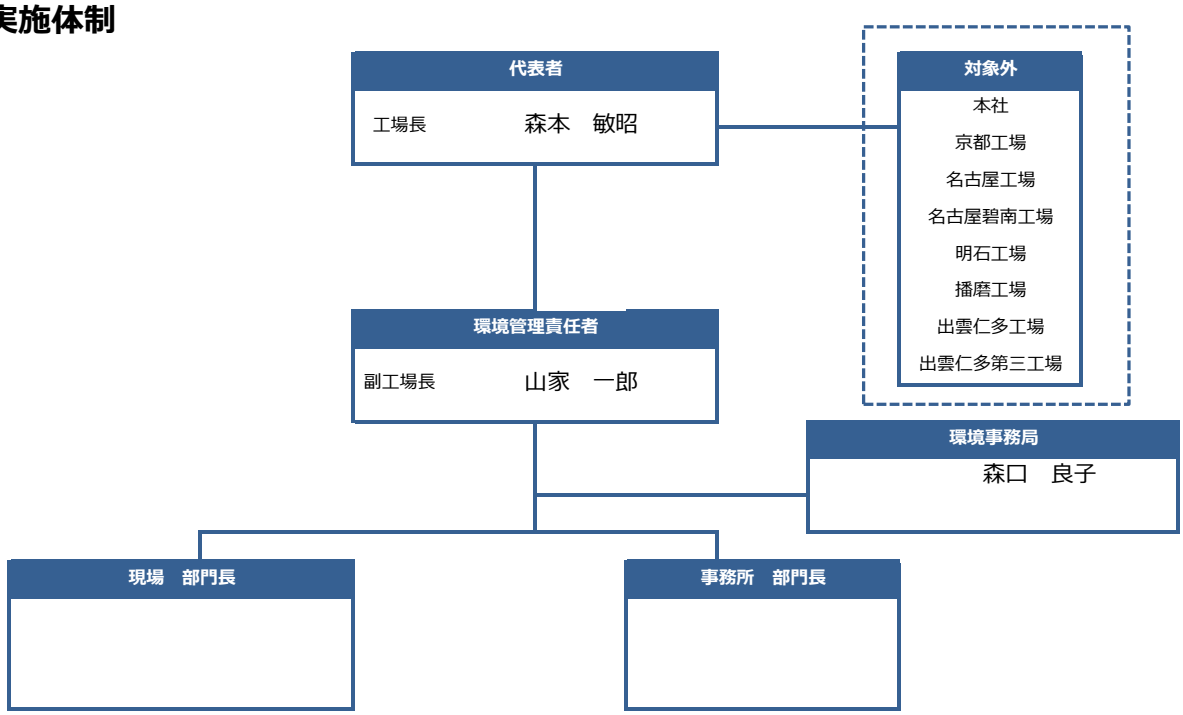
※1　排出係数：0.418 kg-CO2/kWh　関西電力2017年度調整後排出係数

□環境経営目標及びその実績

環境経営目標	単位	2017年	2023年度			2024年度	2025年度	
		（実績）基準年度	（目標）	（実績）	（達成）	（目標）	（目標）	達成率
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	282,274	265,337	266,179	×	262,515	259,692	100%
	(基準年度比)%		94%	94%		93%	92%	
	(原単位)kWh/t	24.5	23.1	19.1	○	22.8	22.6	121%
自動車二酸化炭素排出量削減	ガソリン kg-CO2	15,893	14,939	9,996	○	14,780	14,622	149%
	軽油 kg-CO2	24,822	23,333	23,087	○	23,084	22,836	101%
	(基準年度比)%		94%	81%	○	93%	92%	116%
	(軽油原単位)L/t	0.344	0.323	0.331				102%
一般廃棄物の削減	kg	900	846	390	○	837	828	217%
	(基準年度比)%		94%	43%		93%	92%	
産業廃棄物の削減	kg	36,510	34,319	44,510	×	33,954	33,589	77%
	(基準年度比)%		94%	122%		93%	92%	
	(原単位)kg/t	0.0450	0.0423	1.39				
水使用量の削減	㎥	3,335	3,135	3,108	○	3,102	3,068	101%
	(基準年度比)%		94%	93%		93%	92%	
特定化学物質の使用量の低減	kg/t		0.350	0.291	○	0.349	0.348	120%
不良廃却量の削減	kg	90,995	85,535	48,086	○	84,625	83,715	178%
	(基準年度比)%		94%	53%		93%	92%	
社会貢献活動	コミュニケーション活動の充実	地域活動への参加	地域活動への参加		○	地域活動への参加	地域活動への参加	

※原単位はカウンターの出荷重量当たり

□実施体制



所属	役割・責任・権限
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営活動計画書を確認 ・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営活動レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営活動計画書原案の作成 ・環境経営活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付） ・環境経営方針の周知 ・従業員に対する教育訓練の実施 ・環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告 ・手順書の作成及び手順書による実施 ・想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

☆ちょっと BREAK TIME☆

EXPO 2025 大阪・関西万博について

2025年4月～　万博開催です！

いよいよ、2025　大阪・関西万博が
2025.4.13～10.13まで開催されます。
某取引先が協賛企業に参入されていて
興味深い方もいらっしゃるのでは？？

EXPO　2025大阪・関西万博公式　HP より

万博ってなに？

万博とは？

「万博」は世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、
地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場です。

「万博」では新しい技術や商品が生まれ
生活が便利になる「きっかけ」となります。

万博の基本理念

2025年大阪・関西万博がめざすもの

- ☑ 持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献
- ☑ 日本の国家戦略Society5.0の実現

☆ちょっと BREAK TIME☆

EXPO 2025 大阪・関西万博について

EXPO for SDGs

国連が掲げる「SDGs（持続可能な開発目標）」達成の目標年である2030年まで残り5年となる2025年は、
実現に向けた取り組みを加速するのに極めて重要な年です。
2025年に開催される大阪・関西万博は、SDGsを2030年までに達成するためのプラットフォームになります。

KEYは"Society 5.0"

日本の国家戦略「Society 5.0」とは、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を
高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、
人間中心の社会です。狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く、新たな社会を指します。

IoT（物のインターネット）、AI（人工知能）、ロボティクス、ビッグデータ、バイオテクノロジーといった
技術により様々な地球規模の課題が解決される社会は、SDGsが達成された社会でもあります。

「経済発展」と「社会的課題の解決」の両立
様々な最先端の技術により、社会的課題の解決される社会
各企業のどんな最先端な技術が展示されるのでしょうか・・・楽しみですね♪

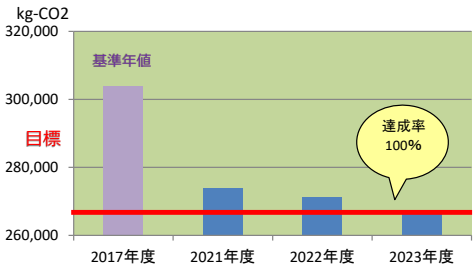
□環境経営活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた　○ままできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

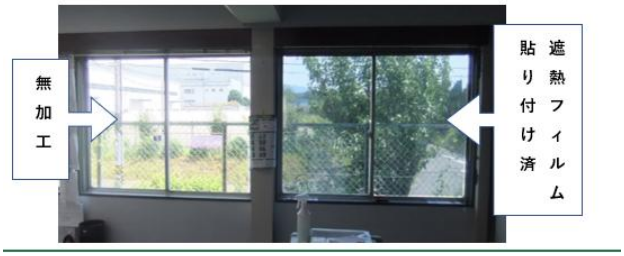
電力　削減

取り組み計画	達成状況	評　価（結果と次年度への取組内容）
・事務所ペーパーレス化	◎	デマンド監視システムを導入しているが、最高値を示す日々が多くなってきたので、なにか抜本的な改善につながらないかと、省エネ診断を受診し来期への新たな手掛かりにしたい。
・LED照明切替	◎	

事務所ペーパーレス化



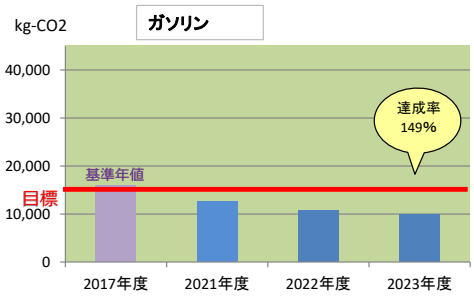
遮熱シート+みどりのカーテンで　遮熱効果



京都府の省エネ診断　受診
全体の電力量及び機器の電力量やロガー設置時の確認

自動車燃料　削減

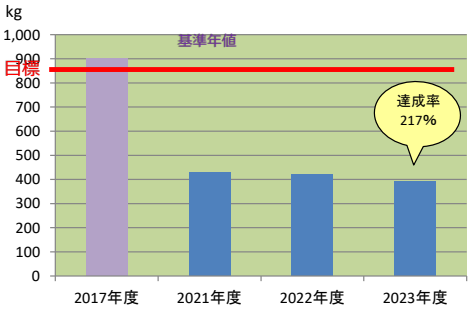
取り組み計画	達成状況	評　価（結果と次年度への取組内容）
・アイドリングストップ、エコドライブ	○	順次エコカーへの切替及び、効率的な営業活動が根付きガソリン使用量は大幅に達成できている。 来期はいよいよ工場正門出入口の傾斜の角度の改修工事を行い、急な傾斜による無駄な燃料の使用と排気ガスの抑制を実現していく。
・効率的なルート配送及び営業ルート	○	
・公共交通機関の利用	○	



定期的なエコカーの切替更新

一般廃棄物　削減

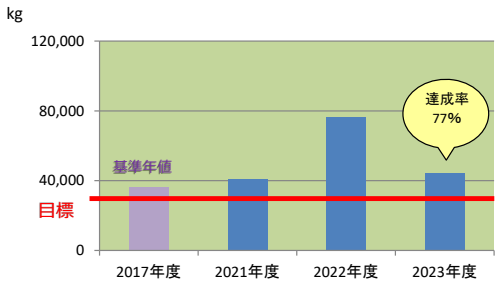
取り組み計画	達成状況	評　価（結果と次年度への取組内容）
・分別の徹底	○	１年間の省エネ活動として、社内の廃棄物分別の再確認として省エネパトロールを実施。認識不足や曖昧な部分をルール化して明示・周知することにより浸透させる。
・従業員への意識を高める呼びかけ	◎	



ごみの分別の徹底

産業廃棄物 削減

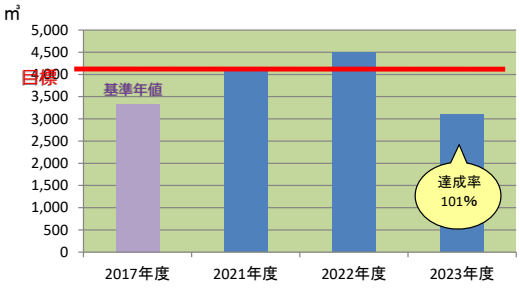
取り組み計画	達成状況	評　価（結果と次年度への取組内容）
・梱包、包装資材の削減	△	月一回の省エネパトロールを実施が定着し、その中での目標のプライマー缶スプレーの使い切り案で使用方法の確認とその効果を確認できた。
・消耗品（ペーパー）使用量削減	○	
・プライマー缶スプレー使い切り	○	



プライマー缶スプレー使い切り

水道水使用量 削減

取り組み計画	達成状況	評　価（結果と次年度への取組内容）
・水道配管からの漏水を定期的に点検	○	前年からの使用量の増加に伴い、水道管の漏水調査を行い配管から漏れがあることが確認できたので修繕し通常の数値に戻った。今後も使用量の増加に注視していく。



地下配管の漏水修繕

特定化学物質使用量削減

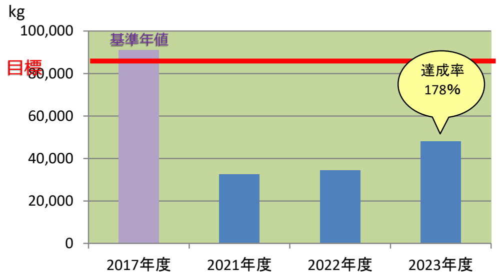
取り組み計画	達成状況	評　価（結果と次年度への取組内容）
・有害性物質の表示、記録、管理	◎	溶剤の適正管理 来期はいよいよ中期計画の溶剤拡散・飛散防止対策を計画して取り組めるようにする
・有害性物質の使用者に対して再認識	○	
・溶剤拡散・飛散防止	△	

リスクアセスメント　レポート掲示

溶剤拡散・飛散

不良廃却品 削減

取り組み計画	達成状況	評 価（結果と次年度への取組内容）
・輸入製品の不良廃却量の削減	○	自社での発生予防としてこれまで同様に社内で手直し修正をして、極力不良廃却品として廃棄しないように努めている。中国メーカーへの協力が不可欠となる。
・仕入先への教育	◎	



不良廃却品削減

地域活動参加

取り組み計画	達成状況	評 価（結果と次年度への取組内容）
・長田野工業センター主催の地域活動への積極的な参加	○	社内独自のクリーンパトロールを毎月実施している。

地域貢献活動の感謝状

感謝状

東洋製鉄 株式会社 様

御社は、地域貢献活動として、長年にわたり本校の資源回収のために御社敷地をお貸しくださいました

本校教育環境が飛躍的に向上いたしましたのは、ひとえに御社の誠意の賜であります

そのご対応に敬意を払い心より感謝の意を表します

令和元年十月十七日

福知山市立日新中学校

校長 今村 大輔

社内クリーンパトロール

その他活動

取り組み計画	達成状況	評 価（結果と次年度への取組内容）
・全員参加防災訓練の実施	◎	昨年同様に屋外消火栓使用方法、普通救命講習も取入れ、従業員の知識を広げて緊急事態に備える。 今後毎年訓練をする事で緊急事態でも焦ることなく、初期消火、通報、避難、救命ができることを目指す。

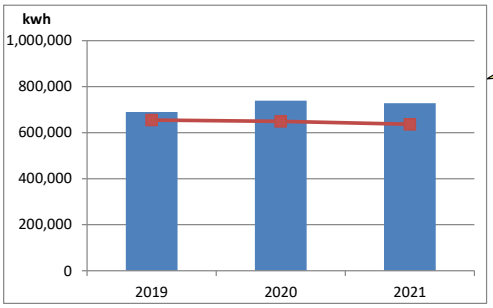
消火器使用の消防訓練

AED使用の救命講習

Do ・Check ｜取組内容・評価

その他活動

取り組み計画	達成状況	評　価（結果と次年度への取組内容）
・太陽光発電（FIT）	◎	今期は若干発電量が減少するするものの、生産量の減少に伴い電力使用量も併行して減少したため、発電量が使用量を上回る結果となる。停電や異常を検知した場合は装置自体が停止し、発電しなくなるためこまめな確認を行う。継続して定期的な点検を行う。



年間発電量が
使用量の114%

2023年間使用量
636,792kWh

2023年間発電量
727,918kWh

総括

今期は省エネグループ取り組みも定着化してきて、メンバーの多くの意見を参考にしながら省エネ案を模索した取り組みが行えた。また京都府の省エネ診断を受診して外部の意見を参考にする取り組みを定期的に受診していくことで、別の視点からの省エネに繋がる案も取り入れることを期待する。
次年度は、いよいよ中長期に渡って計画を練っていた、溶剤の拡散飛散防止について、工場正門の傾斜についても実施できる予想にしている。
多くの知恵を出し合い地道な活動も併せて遂行し、全員が目標に向かって活動できるように努める。

□環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

なお、関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は、過去３年間ありません。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（混合廃棄物、廃プラ、可燃物、 金属くず、木くず、ダスト、引火性廃油） PCB含有電機工作物の処分	○
騒音規制法	圧縮機、送風機	○
振動規制法	圧縮機	○
大気汚染防止法	特定施設（乾燥炉・湿式ブース・塗装施設）	○
フロン排出抑制法	業務用冷凍空調機器	○
ＰＲＴＲ法	特定化学物質	○
自動車NOx・PM法	社用車トラック、社用車乗用車	○
消防法	危険物保管	○
省エネ法	エネルギーの使用	○
労働安全衛生法	有機溶剤健康診断実施・リスクアセスメント	○
悪臭防止法	有機溶剤健康診断実施	○

□代表者による全体評価・見直し・指示の結果

目標値に対し比較的達成することが出来た。唯一不達だったのが産業廃棄物の処分量。各自の意識の改善はもとより、省エネ診断を受け、新たな抜本対策の案を見出せることを期待する。
水道水は使用量は削減されているが、引き続き配管の老朽化が懸念されることから注視する必要がある。

今後PDCAサイクル利用分析し、引き続き環境活動を継続して取り組む。
次年度の具体案として中長期計画として設けていた工場出入口の傾斜改修工事について輸送トラック便の空ぶかし排除、社用車・自家用車の燃料削減に向けて目に見える数値ではなかなか表現しずらい箇所だが実現に向けて計画する。
また塗装場の溶剤適正管理について、飛散・拡散が顕著になってきているので対策を講じる計画をする。
各自の様々な意見に耳を傾け、提案を取り入れ目標達成に繋がるよう努める。

2024年5月10日

福知山工場長

森本　敏昭

□次年度への取組み

・工場内入口傾斜の緩和
・溶剤飛散・拡散防止案の計画及び対策の実行
・省エネ会議・省エネパトロールを介し、一人一人の意識づけの強化
・BCP構築

環境経営方針、環境経営目標、実施体制は変更なし

COOL CHOICE 未来のために、いま選ぼう。

東洋製鉄株式会社福知山工場

〒620-0853

京都府福知山市長田野町2-45
電話:0773-20-3100

FAX:0773-20-3105
発行　2023年7月31日